

やしお市議会だより



QRコード
から市議会
ホームページ
にアクセス
できます!



市の花「くちなし」

主な 記事

●定例会レポート

令和6年度当初予算の概要、討論、令和6年第1回定例会議案処理結果一覧表……………2～3

●一般質問から

「契約について」、「希望者全員の入所を保障する児童保育所の整備について」、「男女共同参画視点の避難所運営について」などの一般質問、意見書、議案……………4～7

●委員会のうごき

委員会のうごき、編集後記ほか……………8

令和6年 5 月

MAY.2024

NO.116

令和 6 年第 1 回定例会報告号



新議場にて落成を祝しお揃いのハッピを着て撮影(令和6年3月7日)

令和6年度八潮市一般会計予算 369億4千万円(対前年比6.4%減)を可決

令和6年第1回定例会（2月28日～3月19日）を開催しました。

定例会では、「令和6年度八潮市一般会計予算」など予算関係21議案および「八潮市介護保険条例の一部を改正する条例について」など14議案、あわせて35議案を原案のとおり可決しました。

また、議員提出議案として「若者のオーバードーズ（薬物の過剰摂取）防止対策の強化を求める意見書」など3議案を原案のとおり可決しました。

議会傍聴のご案内

本会議および委員会は、どなたでも傍聴することができます。

新しい本会議場には、親子傍聴席や車椅子等使用者席のほか、難聴者の聞こえを支援するヒアリンググループを設置しています。

市議会の活動にふれることのできる身近な方法ですので、ぜひ傍聴にお越しください。なお、定例会は年4回開かれます。

市民のうごき

令和6年(2024年)4月1日現在
前月比

人口	93,089人 (+8)
男	48,282人 (-13)
女	44,807人 (+21)
世帯	46,374世帯 (+157)

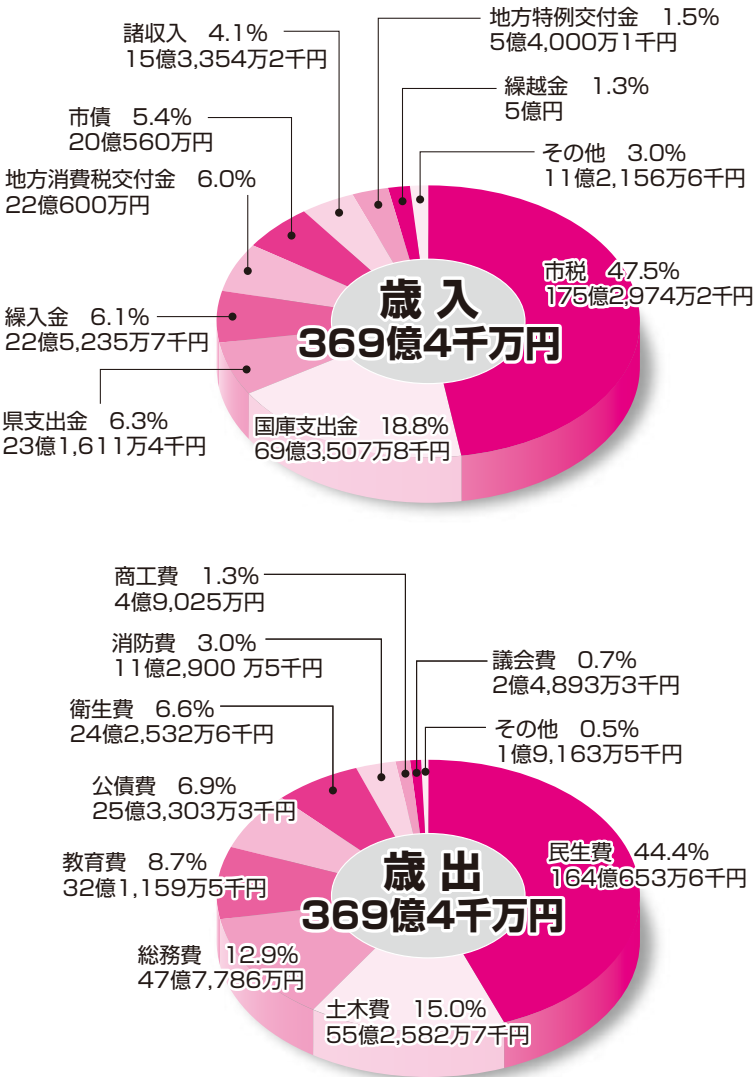
令和6年度当初予算の概要

令和6年度会計別予算総括表

(単位：千円、%)

会計区分		年度	令和6年度 予算額 A	令和5年度 予算額 B	対前年度比	
					増減額 C(A-B)	増減率 C/B×100
一般会計(ア)			36,940,000	39,467,107	△ 2,527,107	△ 6.4
特別会計	国民健康保険		8,119,442	8,255,824	△ 136,382	△ 1.7
	稲荷伊草第二 土地区画整理		20,298	22,708	△ 2,410	△ 10.6
	鶴ヶ曽根・二丁目 土地区画整理		135,095	160,095	△ 25,000	△ 15.6
	大瀬古新田 土地区画整理		607,115	653,715	△ 46,600	△ 7.1
	西袋上馬場 土地区画整理		942,835	991,035	△ 48,200	△ 4.9
	南部東一体型特定 土地区画整理		1,385,205	1,454,085	△ 68,880	△ 4.7
	介護保険		6,271,467	5,988,585	282,882	4.7
	後期高齢者医療		1,334,862	1,247,219	87,643	7.0
計(イ)			18,816,319	18,773,266	43,053	0.2
企業会計	上水道事業会計		3,073,639	3,818,075	△ 744,436	△ 19.5
	公共下水道事業会計		6,878,573	6,061,533	817,040	13.5
	計(ウ)		9,952,212	9,879,608	72,604	0.7
合計(ア+イ+ウ)			65,708,531	68,119,981	△ 2,411,450	△ 3.5

令和6年度一般会計予算内訳



討論 八潮市一般会計予算

反対討論 (日本共産党)

コロナ禍を経て、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、円安、物価高騰などにより、日本経済は依然として厳しい状況が続いています。2023年の消費者物価は1982年以来の実に41年ぶりの上昇率で、前年比3・1%という歴史的な物価高騰となりました。その一方で、労働者の実質賃金は21カ月連続で前年同月割れとなっています。暮らしが悲鳴を上げています。

そうした中で令和6年度八潮市一般会計予算を見ますと、歳入で369億4千万円を見込んでおり、前年度比6・4%の減となっています。市民にとっては、令和6年度は、固定資産税と介護保険料、そして公共下水道料金の相次ぐ値上げに直面し、負担が増えることになります。そうした中で、市民の暮らしに支援の予算編成が求められますが、歳出を見ますと極めて不十分と言わなければなりません。

高すぎる国保税に対して一般会計から繰り入れを行い、市民の4人に一人が利用している国民健康保険税の引き下げを求めます。

学校給食費の無償化を求めます。憲法でも「義務教育はこれを無償とする」と明記されています。子育て世代にとって年間で子ども一人およそ5万円の給食費は重い負担となっています。保育所、学童保育所の待機児童

を無くし、希望者が全員入所できる保育所整備を求めます。高齢者と障がい者への施策の充実を求めます。通院や買い物に必要なことから、障がい者の移動支援として福祉タクシー券の支給枚数を増やし、その対象を拡充することが必要です。また、高齢者のフレイル予防の観点からも、補聴器購入助成制度の創設を求めます。

学校給食ビジョンの具体化にあたっては、市民の声を丁寧に聞き取り進めることを求めます。また、小学校プール指導の民間への委託については慎重な対応を求めます。新庁舎が完成し、すでに100億円を超える経費が掛かっています。今後、隣接する中央公園などの関連工事もあり、さらに事業費が膨れ上がるのが予想されます。経費の削減に努めることを求めます。

岸田政権による軍事費の増額と社会保障の削減が進められ、国民の暮らしと営業が厳しさを増している中、地方自治体は市民の福祉向上、暮らしと営業を守る防波堤としての役割が今こそ求められているときはありません。以上を申し述べて討論とします。

賛成討論 (自民クラブ)

令和6年度一般会計予算は、歳入・歳出予算の総額が、369億4千万円となっております。はじめに、歳入の市税においては、法人市民税、固定資産税、市たばこ税などで増額を見込む一方、個人市民税では定額減税

分の影響を見込んでおり、市税全体では対前年度比1億1240万円の減額となっていますが、全体的に国の動向や経済情勢を見据え、適切な見積もりがなされており、可能な限り財源確保に向けて努力している姿勢が伺えます。

一方、歳出については、総務費では、やしお生涯学習館の大規模改修に係る基本設計・実施設計や、小作田教職員住宅の解体工事等が予算計上されており、公共施設の環境を整備し、適切な管理をしようとする姿勢が伺えます。

民生費では、こども医療費の支給対象年齢の拡大や古新田保育所の再整備に係る設計費用、令和6年度より開所が予定されている小規模保育施設に対する支援、さらには、保育士向けの市独自の処遇改善事業などが予算計上されており、子育て環境の更なる充実が図られるものと期待します。

土木費では、北部拠点まちづくり事業にかかる経費や、下河原運動広場の用地取得費などが計上されており、将来に向けて快適かつ魅力ある都市環境の整備に取り組んでいるものと評価できます。

以上のとおり、本予算は、共生・協働、安全・安心の基本理念のもと、「住みやすさナンバー1のまち 八潮」を目指して、各分野の施策に積極的に取り組む姿勢が伺え、高く評価できるものであり、ここに賛成の意を表し、討論とします。



議案の処理結果

令和6年第1回定例会

●市長提出議案処理結果一覧表

※総文…総務文教、建水…建設水道、福環…福祉環境の略

議案番号	件名	付託委員会	議決結果	自民	みらい	公明	声は	共産	市民
議案第2号	八潮市手数料条例の一部を改正する条例について	付託省略	原案可決	○	○	○	○	○	○
議案第3号	専決処分の承認を求めることについて{令和5年度八潮市一般会計補正予算(第10号)}	総文・福環	原案承認	○	○	○	○	○	○
議案第4号	令和5年度八潮市一般会計補正予算(第11号)	総文・建水・福環	原案可決	○	○	○	○	○	○
議案第5号	令和5年度八潮市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	福環	〃	○	○	○	○	○	○
議案第6号	令和5年度鶴ヶ曽根・二丁目土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	建水	〃	○	○	○	○	○	○
議案第7号	令和5年度大瀬古新田土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第8号	令和5年度西袋上馬場土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第9号	令和5年度八潮南部東一体型特定土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第10号	令和5年度八潮市介護保険特別会計補正予算(第3号)	福環	〃	○	○	○	○	○	○
議案第11号	令和5年度八潮市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第12号	令和6年度八潮市一般会計予算	総文・建水・福環	〃	○	○	○	○ ² _{×1}	×	○
議案第13号	令和6年度八潮市国民健康保険特別会計予算	福環	〃	○	○	○	○	×	○
議案第14号	令和6年度稲荷伊草第二土地区画整理事業特別会計予算	建水	〃	○	○	○	○	○	○
議案第15号	令和6年度鶴ヶ曽根・二丁目土地区画整理事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第16号	令和6年度大瀬古新田土地区画整理事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第17号	令和6年度西袋上馬場土地区画整理事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第18号	令和6年度八潮南部東一体型特定土地区画整理事業特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第19号	令和6年度八潮市介護保険特別会計予算	福環	〃	○	○	○	○ ¹ _{×2}	×	○
議案第20号	令和6年度八潮市後期高齢者医療特別会計予算	〃	〃	○	○	○	○	×	○
議案第21号	令和6年度八潮市上水道事業会計予算	建水	〃	○	○	○	○	○	○
議案第22号	令和6年度八潮市公共下水道事業会計予算	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第23号	八潮市本庁舎及び八潮市立保健センターの目的外使用に関する条例について	総文	〃	○	○	○	×	○	○
議案第24号	八潮市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第25号	八潮市附属機関設置条例の一部を改正する条例について	総文・建水	〃	○	○	○	○	○	○
議案第26号	八潮市会計年度任用職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例について	総文	〃	○	○	○	○	○	○
議案第27号	八潮市長等給料特例条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第28号	八潮市重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例について	福環	〃	○	○	○	○	○	○
議案第29号	八潮市介護保険条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○ ¹ _{×2}	×	○
議案第30号	八潮市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第31号	八潮市まちの景観と空家等の対策の推進に関する条例の一部を改正する条例について	建水	〃	○	○	○	○	○	○
議案第32号	市道路線の認定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第33号	八潮市教育委員会教育長の任命について	付託省略	原案同意	○	○	○	○	○	○
議案第34号	八潮市教育委員会委員の任命について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第35号	人権擁護委員の推薦について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第36号	令和6年度八潮市一般会計補正予算(第1号)	〃	原案可決	○	○	○	○	○	○

●議員提出議案処理結果一覧表

議案番号	件名	付託委員会	議決結果	自民	みらい	公明	声は	共産	市民
議第1号議案	若者のオーバードーズ(薬物の過剰摂取)防止対策の強化を求める意見書	付託省略	原案可決	○	○	○	○	○	○
議第2号議案	政治資金パーティー券不記載問題の解明を求める意見書	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議第3号議案	AYA世代がん患者への支援を求める意見書	〃	〃	○	○	○	○	○	○

※自民…自民クラブ、みらい…みらい会議840、公明…公明党、声は…声は力・維新・立憲・ファイトの会、共産…日本共産党、市民…市民と市政をつなぐ会
○は賛成、×は反対。

一般質問から

令和6年第1回定例会における一般質問での各議員の主な質問の一部、それに対する市の見解を紹介します。詳しくは八潮市議会ホームページの議会中継（録画）または5月下旬に更新予定の会議録をご覧ください。
※議員名の上の番号は、議席番号を示しています。

契約について

Q 本年2月の埼玉新聞に「建設労働者の賃上げ、国が主導」との記事が掲載されました。建設労働者の「処遇改善を通じて新規の就業を促す」とのことですが、建設労働単価引き上げの反映状況について実態把握に努めるべきではありませんか。

A 受注者と労働者との個別の雇用関係に対し、市が主体的に関与できる根拠や基準が明確にされることが前提になるものと考えています。こうした中、市が発注する建設工事における労働者の適切な賃金の確保につきましては、可能な限り対応策を実施しているところです。

具体的には、設計労働単価の引き上げや、同単価の引き上げに伴う変更契約を行う際には、下請企業との契約金額の変更や技能労働者の賃金引上げ等について、適切に対応する旨の誓約書を徴しています。

関係法令などの改正に伴う実施すべき施策が示された際には、発注者として適切に対応していきます。

17番 鹿野 泰司

難治の貧村・旧潮止村を救った旧潮止揚水機場の解体について

Q 難治の貧村・旧潮止村を、内務省選奨の模範村にし、昭和9年11月1日と12日に天皇陛下から陸軍特別大演習終了後の賜餞（天皇から食事を賜ること）、ご陪食（天皇と食事をとること）への招待を受けていた田中四一郎村長が、当時村民たちと一緒に作り上げたのが旧潮止揚水機場である。揚水機場により耕地整理事業が竣工し模範村となり、また皇族の賀陽宮殿下が自治学校、耕地整理などの視察に来村しました。そのような歴史ある揚水機場は、国の登録文化財申請事務を進めるよう文化庁より内諾があったにも関わらず解体に至り、この問題に対して市民は訴訟を起こした。

3番 大島 愛音

市民側の訴えは棄却されたが、事件自体が監査請求期間を過ぎていた為、裁判では市民や専門家の主張や言い分の詳細に踏み込んだ判断はされず、形式上の判断となった。真相究明の為、旧潮止揚水機場の解体の経緯について伺う。

A 市としては判決を尊重すべきと考えていることから答弁を差し控えていただきます。

学童保育について

Q 共働き、一人親家庭の増加や近年の災害等を危惧し、児童の安全確保の観点からも学童保育入所希望者が増えています。令和6年度学童保育入所希望者の状況や入所保留者への対応、今後のあり方について伺います。

A 共働き世帯の増加や継続入所希望児童の増加等に伴い、学童保育所への入所希望者は年々増加しています。その対策として、学童保育入所希望者の増加を見込み、令和6年4月、定員60人の民設民営学童保育所1か所を整備したのも

1番 内田 亜希子

の、3月1日時点で入所希望者数の大幅な増加に伴い、多くの入所保留者が発生しています。この対応として、既存学童保育所の施設の状況、保育体制等を踏まえ、更なる受入れについて運営事業者と協議しているところです。

今後の学童保育においても、毎年の入所希望者の状況を勘案しながら、学童保育所の整備等について検討していきます。

災害に対する備えと周知について

Q 災害による被害を防ぐためには最小限に抑える、また、被災した際に心身の負担を可能な限り軽減するためには、日頃から災害に対して備えておくことが必要です。しかし、飲料食品やトイレ等に比べて注意が向きにくい備えもあります。そこで、寒さへの備えについて伺います。

7番 荒川 貴洋

1ト100枚を備蓄しています。また、本市の指定避難所となる学校の体育館には、順次エアコンが設置される予定ですが、停電になることも想定されることから、市民一人ひとりが自助として、防寒着、寝袋、保温用アルミシート、カイロ等を可能な範囲内で備えていただくよう、機会をとらえて周知・啓発に努めていきます。

A 寒さへの備えとしましては、本市では令和6年2月末現在、毛布5344枚、災害救助用カイロ1989枚、寝袋602個、保温用アルミシート600枚、ハイブリットシ



高次脳機能障害の相談支援について

Q 高次脳機能障害は、脳梗塞・脳出血・くも膜下出血や脳外傷のあと、認知機能に支障をきたす障害です。症状は外見からわかりにくく、また本人に自覚がないことも多いため「見えない障害」と言われることもあり、症状は様々で相談支援も多岐にわたります。本市の現状について伺います。

5番 二木 和枝

でも相談に応じています。高次脳機能障害は、言葉そのものの認知度が低く、ご本人やご家族も気づきにくいという側面があるため、症状があっても診断を受けていない方が多く、必要な支援に繋がっていない方がいるとされています。そのような現状があることから、高次脳機能障害の原因や主な症状の周知、支援に関する相談窓口の認知度を向上させ、ニーズや年齢にあわせた適切な支援先に繋げていきたいと考えています。

A 本市には、高次脳機能障害に特化した総合的な相談窓口はありませんが、主に「八潮市障がい者総合相談窓口コネクト」が全般的に対応し「八潮市生活支援センターあけぼの」

高齢者の移動手段を確保するための制度創設について

Q 高齢者の移動手段を確保することは、単に高齢者の外出を支援するだけではなく、触れ合いの機会を促し、身体機能を維持するフレイル予防にも繋がる。高齢者の移動手段を確保するための制度創設のお考えを伺う。

20番 岡部 一正

福祉サービスの観点からは、一例として住民参加による移動サービスである「訪問型サービスD」というものがあり、これは主にボランティアが主体となり、要支援認定を受けた方などの外出時の移動前後の補助を行うサービスです。

このような制度の創設に当たっては、担い手の確保が課題であり、先進事例などを参考に「共助」の観点からの移動支援について調査研究していきます。

A 本市では、公共交通の観点から高齢者などの交通弱者に対し、「地域公共交通計画」の中で「利用しやすい公共交通環境の整備」及び「地域全体で支える公共交通の構築」を目標として、高齢者の移動支援の充実について検討すると

一般質問から

希望者全員の入所を保障する 学童保育所の整備について

Q 働く女性の増加および子どもの放課後保障の必要性などにより学童保育所への入所希望者が増えています。「入所を希望しても入所できない」と言った保護者の声も聞かれます。待機児童も出ています。学童保育所整備の現状と希望者全員入所を保障する市の取り組みと考えるについて伺います。

10番 池谷 正

07人でそのうち待機児童は49人、令和6年度は916人の希望者に対し入所決定は791人、保留が125人となっています。

待機児童への対策ですが、高まる学童保育ニーズに対応するため、新たに定員60人の民設民営学童保育所1か所を整備し、令和6年4月の開所を予定しており、学童保育の受け皿の確保に取り組んでいるところです。

A 本市では、駅周辺の開発に伴う人口の増加や、女性の社会進出による共働き世帯の増加等により、学童保育所の入所希望者は年々増加しています。令和5年度は入所希望者8

若年がん患者ターミナルケア 在宅支援事業の実施について

Q 過去の私の質問に対し「介護保険制度の対象外である39歳までの若年がん患者が、住み慣れた自宅で治療しながら、家族と共に終末期を迎えられる体制を整備することは、がん対策を進める上で重要。今後、県の動向に注視しながら検討していきたい」とのことでした。

9番 矢澤 江美子

A 令和6年度県当初予算案に主要施策の一つとして「がん患者ウェルビーイング支援事業費（アピアランス助成事業とA Y A世代終末期在宅療養支援事業）」2093万9千円が計上されました。本市では令和6年度から市独自に「アピアランスケア用品購入費用助成事業」を予定していますが、県の助成により市の負担が軽減されることとなりました。終末期在宅療養支援事業についても県の後押しが得られたので早期の実施に向け検討していきます。

令和6年度埼玉県新規事業として「A Y A世代終末期在宅患者の在宅療養費用を助成する市町村を支援する費用」が計上されました。再度、八潮市での実施についてお聞きします。

スポーツイベントについて

Q 市内一周駅伝大会の参加チーム数と成果について

18番 寺原 一行

A 今年度大会の参加チーム数は各部門合計で70チームでしたが、4年前は115チームでした。

中学生の参加チームが減っていますが、大会に参加するには教職員にかかる負担が少なくありません。教師の働き方改革など学校は様々な問題を抱えているので、それらを解決していくことが参加チームを増やすことにつながると思います。

今回の市内一周駅伝大会も、市民が駅伝に参加するとともに



けやき通りの全線開通に向けた 整備について

Q 土地区画整理事業の進展や柳之宮橋の架け替え工事の進捗に伴い、草加市境付近まで道路拡幅等の整備が行われています。

14番 金子 壮一

そこで、橋梁架け替えと道路整備の進捗について、伺います。

A 市内を東西に横断する都市計画道路草加三郷線は、延長約4930m、幅員22m、4車線の道路として都市計画決定されており、柳之宮橋の架け替え工事と綾瀬川から草加市境付近までの約580mの道路整備を、埼玉県越谷県土整備事務所にて、施工しています。

市民の防災意識の更なる醸成について

Q 電柱に浸水深の表示がされました。防災意識の醸成にとっても有効と感じました。現在の計画は避難所ごとに4箇所、合計88箇所と伺っています。避難所が遠い場所への表示も必要と考えますが、市のお考えを伺います。

13番 鈴木 貞夫

に、想定浸水深ステッカーを作成し、配付・設置する予定です。設置場所は、公共施設、学校、防災行政無線屋外子局、金融機関、スーパー、コンビニなど、避難所からの距離によらず、市内約200箇所を予定しており、多くの市民の皆さまの目に触れる場所に貼ることで更なる啓発になるものと考えています。

A 想定浸水深表示板は、避難所1箇所につき、その周辺4箇所に設置を予定しています。令和5年度は、44箇所に設置し、令和6年度も、44箇所に設置を予定しています。ご質問の「避難所が遠い場所への表示」については、令和6年度

市内の水路について

Q 蓋をして、歩道等としての水路の維持管理と水路の蓋設置の進め方及び悪臭や虫の対策について伺います。

2番 小宮 弘子

示された5つの条件（通学路や地域要望など）を総合的に勘案して設置しています。

悪臭や虫の発生などの対策については、土砂やヘドロの浚渫や水路構造物の改修をし、虫の発生を予防するために防疫薬剤の散布を実施しています。

A 歩道等と利用されている水路の維持管理は、市職員が対応し、対応できない場合は民間事業者などに依頼しています。段差については、床版そのものが変形等している場合は、交換などして対応しているが、歩道面の小さな段差の解消は難しいものと考えます。



市内の水路

一般質問から

男女共同参画視点の 避難所運営について

Q 内閣府男女共同参画局の「第5次男女共同参画基本計画」は防災分野の女性委員の割合の目標を30%としています。本市の防災会議委員と危機管理防災課職員の女性割合、及び「第4次八潮市男女共同参画プラン」の防災分野の実施内容について伺います。

8番 前原 鮎美

方の違いによる問題を解消できるように、女性視点で検討した事項を避難所開設・運営マニュアルに取り入れ、女性の感覚を意識した避難所運営が図られるよう環境整備に取り組んでいます。また、市民の皆様へは、出前講座や子育て広場等を活用して、女性視点に立った防災の重要性について啓発し、社会に散見される固定的な性別役割分担意識や、無意識の偏見（アンコンシヤス・バイアス）を解消できるよう、根気強く意識改善に努めていきたいと考えています。

A 防災会議の女性割合は31・6%、危機管理防災課の女性職員の割合は12・5%です。本市では、令和6年1月に庁内の女性職員で構成する「女性視点の避難所運営検討会」を立ち上げ、男女のニーズや考え

防災について

Q 本年1月1日に令和6年能登半島地震が発生し現在も避難所での生活を余儀なくされている方がいらつしやいます。本市で長期にわたる避難所生活を想定した訓練や準備の必要があるのではないのでしょうか。

15番 篠原 亮太

設・運営訓練を実施するために、災害想定やスケジュール、開設手順や訓練目標に合わせた参加者の役割など、様々な要素を適切に準備することが大切です。また、避難者が災害時に安全かつ効果的に行動するための訓練のプランを作成することも重要です。訓練を実施する際には自主防災組織を中心とした避難所単位での実施がより効果的と考えていることから自主防災組織と連携し協議していきたいと考えています。

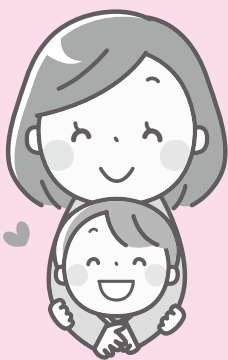
A 長期にわたる避難所生活を想定した訓練を実施するうえでは、日中や夜間、夏季や冬季など、避難する時期や時間帯を変更しながら訓練を実施することが、実際の災害時に臨機応変な判断と対応につながるものと考えています。避難所開

子どもの養育費について

Q 本市では、養育費をもらえていない方が何人いるのか把握しているようでしたらお聞かせください。

11番 川井 貴志

A ひとり親の養育費における正確な数値は把握していませんが、児童扶養手当の認定申請時や現況届の際に、養育費等に関する申告書を提出していただいています。この申告書に養育費の取り決めの有無などを記載していただいております。この集計による



職員名札の名字表記について

Q 職員の個人情報がインターネット上で検索されたり、市民からの不当な要求や行為「カスタマーハラスメント」対策の一環で、職員名札の表記をフルネーム表記から名字のみに切り替える動きが広まっています。本市でも名字のみに変更することについて伺います。

21番 朝田 和宏

更に関する要望が寄せられています。こうした状況を踏まえ、本市においても、令和6年度から試行的運用という位置付けではありますが、現在、職員名札の表記見直しを検討しています。

A 他自治体において、職員の個人情報保護や多文化共生、性の多様性などの観点から、フルネームから名字のみに変更する動きが見られるほか、本市職員からも「フルネームから名字のみ」の名札などへの変



保育環境の整備について

Q 私はこれまで待機児童が解消しない現状を踏まえ、潜在的な待機児童とも言われている特定保育園希望、入所保育児童も含め検討する必要があると指摘してきましたが、市は昨年、待機児童対策の方針転換をしてくれました。これから整備計画が進み、実際に特定保育園希望、入所保育児童が解消されていく見込みについて伺います。

12番 大泉 芳行

令和7年4月を目途として、市内の私立幼稚園1園の認定こども園（保育部分定員90人）への移行に向けた準備を進めており、さらに、古新田保育所再整備にあたり、現在の定員60人から90人への増加を予定しています。これらの整備により、全ての特定保育園希望や入所保育児童が解消するのは難しいと考えていますが、減少方向には向かっているものと見込んでいます。今後入所希望状況等を確認し、適宜、待機児童対策を進めていきたいと考えています。

A 現時点の待機児童対策は、令和6年4月に小規模保育施設1か所（定員19人）の開設を予定しています。また、

新たな「わ」を創造する 新庁舎の有効活用

Q 多くの費用をかけて造った新庁舎です。より多くの市民の方に使いやすく、有効活用してもらう必要があります。そこでルフバルコニーはどのように利用するかお聞きします。

6番 小倉 聖彦

います。一方、庁舎4階の北西角にある「展望テラス」と称するバルコニーは、庁舎設計段階で日常的な利用を想定したものであるため、現在、庁舎開庁日の「午前9時30分から午後3時30分まで」一般の方々に開放しています。

A ルーフバルコニーの利用については、例えばサークル広場に面したバルコニーは、不特定多数の方が日常的に利用していただくことは想定しておらず、サークル広場でのイベント時などでの利用のほか、各種点検・清掃時の作業スペースなどとしての利用を想定して



新庁舎北西側からの外観

意見書

定例会において、掲載の意見書を原案のとおり可決しました。
なお、可決した意見書は、関係機関に送付しました。

若者のオーバードーズ（薬物の過剰摂取）防止対策の強化を求める意見書

近年、処方箋がなくても薬局やドラッグストアで購入できる市販薬の濫用や依存、それに伴う急性中毒が重大な社会問題となりつつあります。実際、市販薬の過剰摂取（オーバードーズ）による救急搬送が2018年から2020年にかけて2・3倍に増加したという報告や、精神科医療施設を受診する患者において、市販薬を主とする薬物依存患者が、2012年から2020年にかけて約6倍に増加したという報告もあります。

国立精神・神経医療研究センターの2020年調査では、全国の精神科医療施設で薬物依存症の治療を受けた10代の患者の主な薬物に市販薬が全体の56・4%を占めており、さらには過去1年以内に市販薬の濫用経験がある高校生の割合は「60人に1人」と、深刻な状況にあることも明らかになっています。

不安や葛藤、憂鬱な気分を和らげたいなど、現実逃避や精神的苦痛の緩和のために、若者がオーバードーズに陥るケースが多く、実際、市販薬を過剰に摂取することで、疲労感や不快感が一時的に解消される場合がありますが、同じ効果を期待してより過剰な摂取を繰り返すことで、肝機能障害や重篤な意識障害、また呼吸不全などを引き起こしたり、中には心肺停止で死亡する事例も発生しています。

市販薬は違法薬物とは違い、所持することで罪にはならないことから、濫用が見えにくくという現実があると同時に、オーバードーズによる健康被害は、違法薬物と並び深刻になる場合があります。よって政府においては、このような薬物依存による健康被害から一人でも多くの若者を守るために、下記について特段の取り組みを求めます。

記

1 現在、濫用等の恐れがある医薬品の6成分を含む市販薬を販売する際、購入者が子ども（高校生・中学生等）である場合は、その氏名や年齢、使用状況等を確認することになっているが、その際に副作用などの説明を行うことを必須とすること。

2 若者への薬剤の販売においては、その含有成分に応じて販売する容量を適切に制限すると同時に、対面オンライン通話での販売を義務づけること。さらに副作用などの説明と合わせ、必要に応じて適切な相談窓口等を紹介できる体制を整えること。

3 濫用の恐れがある薬の指定を的確に進めると同時に、身分証による本人確認や繰り返しの購入による過剰摂取を防止するため、販売記録等が確認できる環境の整備を検討すること。

4 若者のオーバードーズには、社会的孤立や生きづらさが背景にあるため、オーバードーズを孤独・孤立の問題として位置づけ、若者の居場所づくり等の施策を推進すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。
令和6年3月19日

埼玉県八潮市議会

提出先

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 厚生労働大臣 孤独・孤立対策担当大臣

政治資金パーティー券不記載問題の解明を求める意見書

今、国会では長年にわたり、政治資金パーティーの名で、パーティー券を売り捌き、政治資金報告書に記載せず、多額の資金を作っていたことが次々と明らかになり、大問題になっています。

政治資金規正法は、政治活動が国民の不断の監視のもとに行われるようにするため、政治資金の収支を公開し、公明公正な政治活動の確保、民主政治の健全な発展に寄与することを目的とし、国民に対し、政治活動の実態を明らかにすることを本旨としています。

今回の事態は、同法に抵触するものであり、政治に対する国民の信頼を著しく損ねるものと言わざるを得ません。国民は物価高騰の中、暮らしを守るために必死の努力をしているのに、国権の最高機関を構成する国会議員がこのようなことを行っていたことに国民の怒りが頂点に達しています。

誰がこのシステムを作り活用してきたのか、資金は何に使われてきたのか、全容解明なくして国民の政治と金にかかわる不信を解消することはできません。

よって、国におかれては、高まる国民の政治不信を払拭するために、現行の政治資金規正法の改正および不記載問題に関与した政治家全員の証人喚問を含め国民への説明責任を果たさせることを強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。
令和6年3月19日

埼玉県八潮市議会

提出先

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣

AYA世代がん患者への支援を求める意見書

AYA世代（思春期・若年成人世代）のがん治療は長期にわたることも多く、治療が進学や就職、妊娠・出産など、人生の節目と重なるため、きめ細かい支援が必要である。

AYA世代ががん患者に対するがん治療を開始した場合、妊孕性が失われる可能性があると指摘されており、がん治療の前に、将来の妊娠に備えて卵子や精子等の生殖機能を温存する医療が注目され、埼玉県においても、

AYA世代のがん患者を中心に治療前の生殖機能の温存に関する情報提供を行い、希望する患者には、卵巣等の採取・保存に係る費用を助成する取組を行っている。しかし、治療に伴う生殖機能等への影響など、世代に応じた問題について、医療従事者が患者に対して行う治療前の正確な情報提供は十分とはいえない。

また、情報不足やがん治療に加えて生殖機能を温存するための費用が掛かるなど、経済的負担が大きいため、将来の妊娠に備えて卵子や精子等の生殖機能を温存する医療を受けられない患者があることから、国のがん対策推進基本計画では、希少がん、難治性がん、小児がん、緩和ケア、生殖機能温存、就学、就労についての対策など、AYA世代の治療・ケアに関する個別分野での取組が進められているが、包括的・継続的な情報・相談体制の提供が十分ではない。

さらに、AYA世代は、治療に伴うウィッグなどのアピアランスケアや福祉用具等利用への支援、訪問介護などの介護保険制度で受けられるような在宅療養を支援する公的な助成制度がない状況であり、患者やその家族等の身体的・精神的・経済的負担の大きさが指摘されている。

よって国におかれては、AYA世代ががん患者に寄り添った支援を充実・強化するため、下記の事項に取り組まれるよう強く要望する。

記

1 AYA世代への包括的ケア・情報・相談体制を強化すること。

2 生殖機能を温存する医療に要する費用の助成制度の経済的支援を充実すること。

3 ライフステージに応じた切れ目のない公的支援を拡充し、福祉用具等への助成や在宅療養における費用助成など、在宅療養支援を充実すること。

4 アピアランスケアへの財政措置を行うこと。

5 国民へのがんの知識を強化させること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。
令和6年3月19日

埼玉県八潮市議会

提出先

衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 総務大臣 財務大臣 厚生労働大臣

議案

■議案第33号 八潮市教育委員会教育長の任命について

令和6年3月31日をもって任期満了となる八潮市教育委員会教育長に、井上 正人氏（いのうえ まさと、草加市）の任命について同意しました。

■議案第34号 八潮市教育委員会委員の任命について

令和6年3月31日をもって任期満了となる八潮市教育委員会委員に、橋本 珠美氏（はしもと たまみ、大字大瀬）の任命について同意しました。

■議案第35号 人権擁護委員の推薦について

令和6年6月30日をもって任期満了となる人権擁護委員に、会田 昭氏（あいだ あきら、大字八條）を推薦することに同意しました。

委員会のうごき

総務文教常任委員会

委員会に付託された議案については、令和6年度八潮市一般会計予算などの分割付託4議案、その他4議案のあわせて8議案の審査を行いました。

議案の審査結果については、8議案すべて可決すべきものと決しました。

建設水道常任委員会

委員会に付託された議案については、令和6年度八潮市一般会計予算などの分割付託3議案、その他13議案のあわせて16議案の審査を行いました。

議案の審査結果については、16議案すべて可決すべきものと決しました。

福祉環境常任委員会

委員会に付託された議案については、専決処分承認を求めることについて「令和5年度八潮市一般会計補正予算（第10号）」などの分割付託3議案、その他9議案のあわせて12議案の審査を行いました。

令和6年度八潮市一般会計予算については、意見として、「議案第13号令和6年度八潮市国民健康保険特別会計予算について反対の立場で討論します。」

国民健康保険はいつでも誰でも医療が受けられ、安心して暮らせる制度で、市内1万382世帯が加入しています。この保険制度を維持するために市民は多くの保険料を納めています。賃金の上昇が現在の物価高騰に

追いつかず、日々の暮らしも大変です。

このような中、八潮市の国民健康保険税は県下でも1、2を争う高額となっています。市民の暮らしに寄り添った国保運営が求められます。

以上、令和6年度八潮市国民健康保険特別会計予算についての討論とします。」との発言がありました。

さらに意見として、「議案第20号令和6年度八潮市後期高齢者医療特別会計予算について反対の立場で討論します。」

後期高齢者医療保険は、開始当初から、収入の限られた高齢者を切り離し、個別負担とする保険制度です。2年に1度行われる保険料の改定は、毎回上昇しています。昨年度から医療費の2割負担も実施されました。

また、令和6年度は、介護保険の改定により介護保険料の負担も増える見込みです。年金は、現在の物価高騰に見合った上昇もなく、負担ばかりが増えていきます。高齢になれば、誰もが体力が落ち、体の不調もできます。このような状況での後期高齢者医療保険は、国が責任をもって抜本的見直しをすることが必要です。

以上、令和6年度八潮市後期高齢者医療特別会計予算の討論とします。」との発言がありました。

議案の審査結果については、12議案すべて可決すべきものと決しました。

公共施設整備等調査特別委員会

3月7日、第5回本委員会を開催し、「エイトアリーナへの増築施設基本設計（案）について」執行部より説明を受け、質疑等を行いました。

陳情

■対外的情報省と横田基地について意見書提出に関する陳情書
陳情者住所 愛知県安城市
陳情者 社会の歪を鋭く追及政策提言する世直し集団「一輪のバラの会」代表 加藤 克助

議会本会議のライブ配信が始まります。

八潮市議会では、より開かれた議会を目指し、令和6年3月定例会から、インターネットによる本会議の録画配信をいたします。

本会議とは、定例会及び臨時会の会期中に議場で開催される会議のことです。
なお、ライブ配信および録画配信は、八潮市議会の公式記録ではありません。公式記録については、5月下旬ホームページに掲載予定の会議録をご覧ください。



QRコードからアクセスできます！

令和6年第2回定例会（6月）の日程（案）

6月3日(月)	本会議 開会、開議、会議録署名議員の指名、会期の決定、諸報告、議案の上程及び提案理由の説明など
11日(火)	本会議 総括質疑（議案に対する質疑）、議案の委員会付託
12日(水)	総務文教常任委員会
13日(木)	建設水道常任委員会
14日(金)	福祉環境常任委員会
17日(月)	本会議（一般質問）
18日(火)	本会議（一般質問）
19日(水)	本会議（一般質問）
20日(木)	本会議 委員会報告、質疑、討論、採決など、閉会

※この定例会日程は予定ですので、変更する場合があります。

やしお市議会だよりメール配信のお知らせ

やしお市議会だよりの発行にあわせて、市の情報配信サービス「やしお840メール」を配信しています。

やしお840メールは、パソコンや携帯電話で受信できますが、利用するには登録が必要です。

市のホームページまたは左記のコードよりアクセスしてご登録ください。

空メール画面になるので、何か一文字入れて送信してください。



編集後記

議会報編集委員会から

「やしお市議会だより」を最後までお読みいただき、ありがとうございます。

1月1日に発災した「令和6年能登半島地震」、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますと共に、1日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

1月4日開庁した新庁舎での初めての定例市議会。真新しい議場は、明るく厳格な雰囲気の中にも温かみの感じられる議場です。

又、今定例会より、インターネットによる録画配信も始まりました。6月の第2回定例会からは、ライブ配信も行われる予定です。お仕事等で、なかなか傍聴に来られない方にも市議会の様子を是非ご覧いただきたいと思います。

（小宮弘子）

議会報編集委員会



（委員長）
鈴木 貞夫

（副委員長）
荒川 貴洋

（委員）
内田亜希子

小宮 弘子

大島 愛音

前原 鮎美

福野未知留

前田 貞子